

②⑥ 高潮の発生

○ 過去の主な高潮災害は以下のとおり。



台風18号による高潮災害：熊本県不知火町（1999年9月24日）

過去の主な高潮災害

年月日	おもな 原因	おもな 被害地域	最高潮位 T.P.上(m)	最大偏差 (m)	死者 行方 不明(人)	全壊 半壊 (戸)	備考
大6.10.1	台風	東京湾	3.0	2.1	1,324	55,733	
昭29.13	台風	有明海	3.8	0.9	439	1,420	
昭9.9.21	室戸台風	大阪湾	3.1	2.9	3,036	88,046	
昭17.8.27	台風	周防灘	3.3	1.7	1,158	99,769	
昭20.9.17	枕崎台風	九州南部	2.6	1.6	3,122	113,438	
昭25.9.3	ジェーン台風	大阪湾	2.7	2.4	534	118,854	
昭26.10.14	ルース台風	九州南部	2.8	1.0	943	69,475	
昭28.9.25	台風13号	伊勢湾	2.8	1.5	500	40,000	
昭34.9.27	伊勢湾台風	伊勢湾	3.9	3.4	5,098	151,973	
昭36.9.16	第2室戸台風	大阪湾	3.0	2.5	200	54,246	
昭45.8.21	台風10号	土佐湾	3.1	2.4	13	4,439	
昭60.8.30	台風13号	有明海	3.3	1.0	3	589	
平11.9.24	台風18号	八代海	4.5	3.5	13	845	

(国土交通省資料)

②⑦ 海岸侵食

- 海岸線は、波や流れにより侵食や堆積などの影響を受け、常に変化している。その状況は以下のとおり。



海岸侵食による浜崖：鳥取県米子市皆生海岸

海岸線の変化面積

明治-昭和(70年間)	面 積 (h a)	年変化面積 (h a／年)
侵 食	12,539	179
堆 砂	7,480	107
差し引き	5,059	72
昭和-平成(15年間)		
侵 食	4,605	307
堆 砂	2,210	147
差し引き	2,395	160

(国土交通省資料)

②⑧ 津波の発生

- 過去の主な津波災害は以下のとおり。



北海道南西沖地震津波による被害（平成7年／北海道奥尻町青苗地区）

過去の主な津波災害

年 月 日	地 震 名	被害地域	死者・行方不明者（人）	被害建物（戸）	備考
明29.6.15	三陸地震	北海道から宮城の太平洋岸	27,123	10,617	
昭8.3.3	三陸地震	三陸海岸など	3,008	11,841	
昭19.12.7	東南海地震	静岡、愛知、三重など	1,223	57,248	
昭21.12.21	南海地震	中部以西	1,443	68,006	地震被害も含む
昭35.5.23	チリ地震	日本沿岸各地	139	22,639	
昭43.5.16	十勝沖地震	青森、北海道南部	52	19,695	地震被害も含む
昭58.5.26	日本海中部地震	北海道、青森、秋田	104	6,359	地震被害も含む
平5.7.12	北海道南西沖地震	北海道、青森	231	3,443	地震被害も含む

（国土交通省資料）

②⑨ 埋立地の液状化

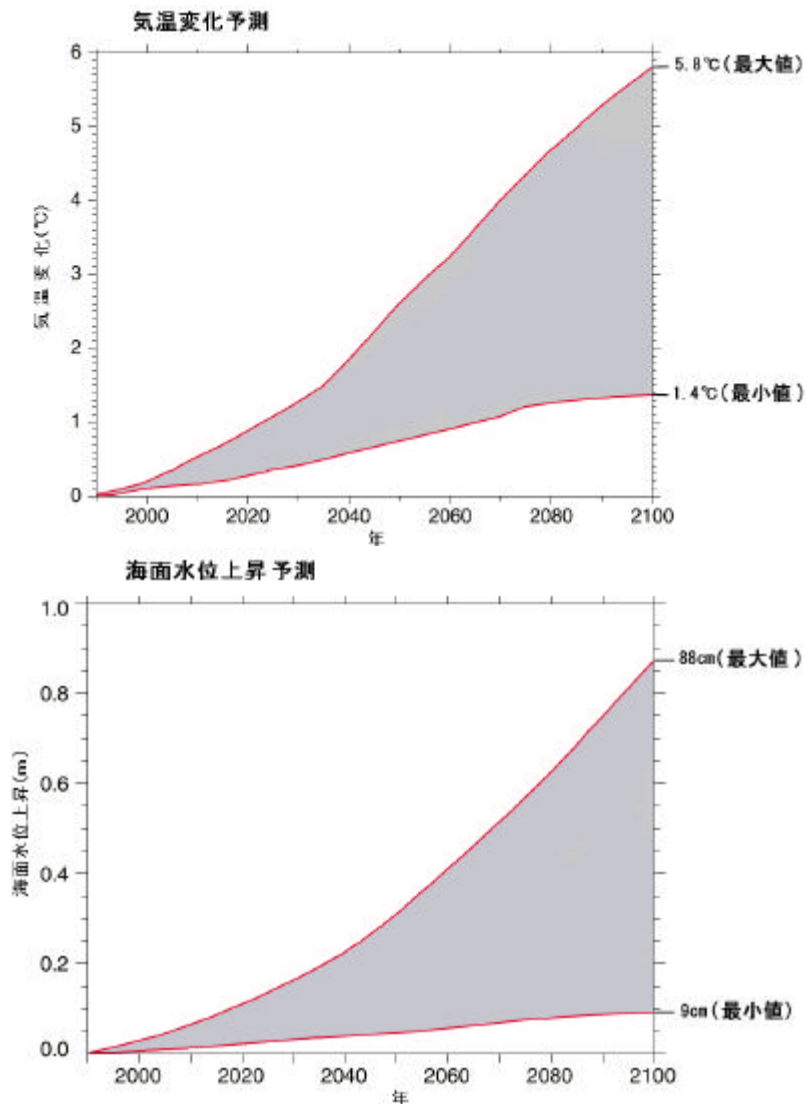
- 埋立地では、地震により液状化が発生する場合がある。



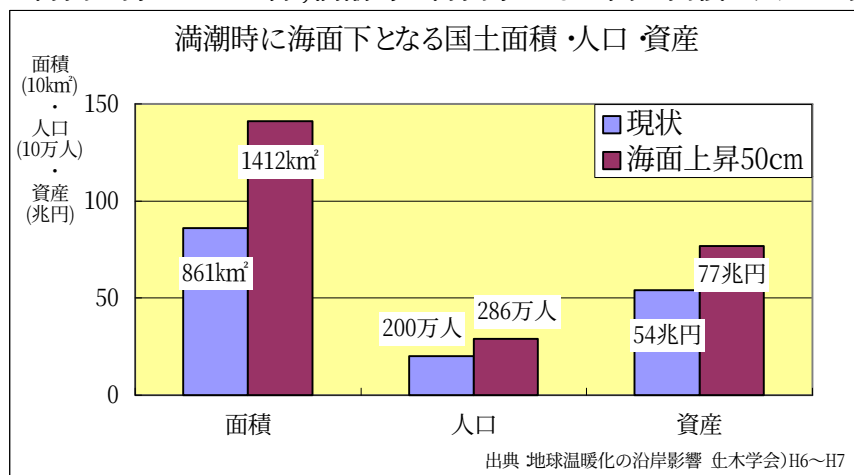
阪神 淡路大震災により、神戸港ポートアイランドに発生した液状化による噴砂現象

③⑩ 地球温暖化による海面上昇

- IPCC（気候変動に関する政府間パネル）第3次評価報告書（2001年9月）による全地球平均の気温変化予測及び海面水位上昇予測は以下のとおり。



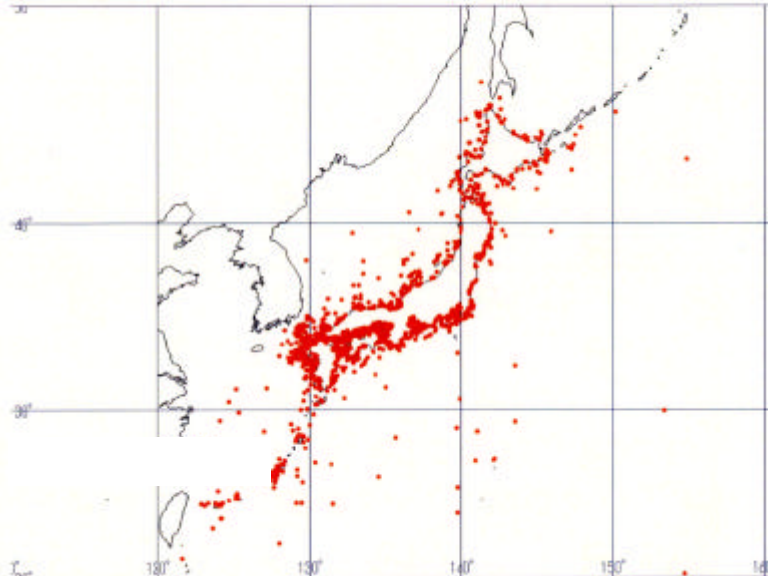
- 50cmの海面上昇が生じた際、満潮時に海面下となる国土面積・人口は以下のとおり。



③1 海難の発生

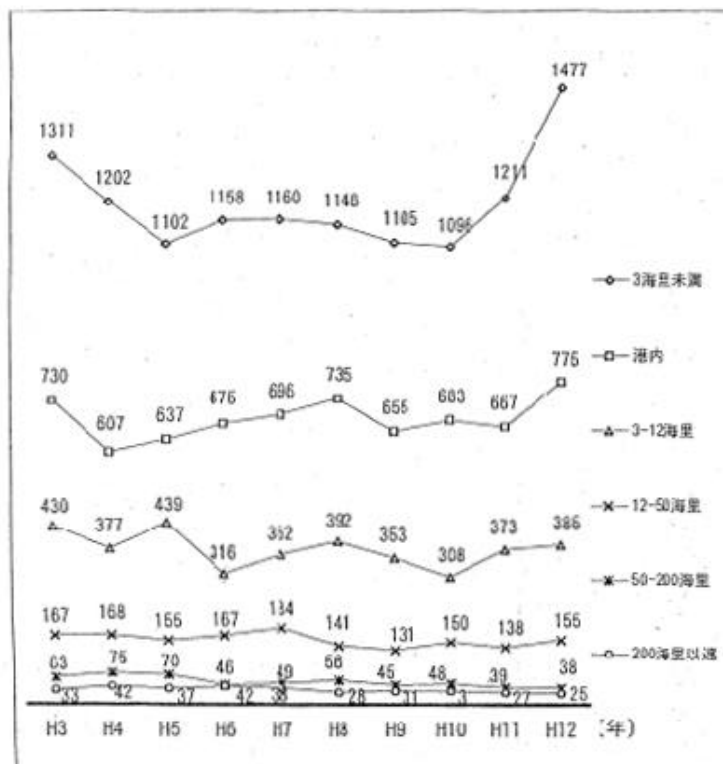
○ 海難の発生状況は以下のとおり。

海難発生地点分布図（平成12年）



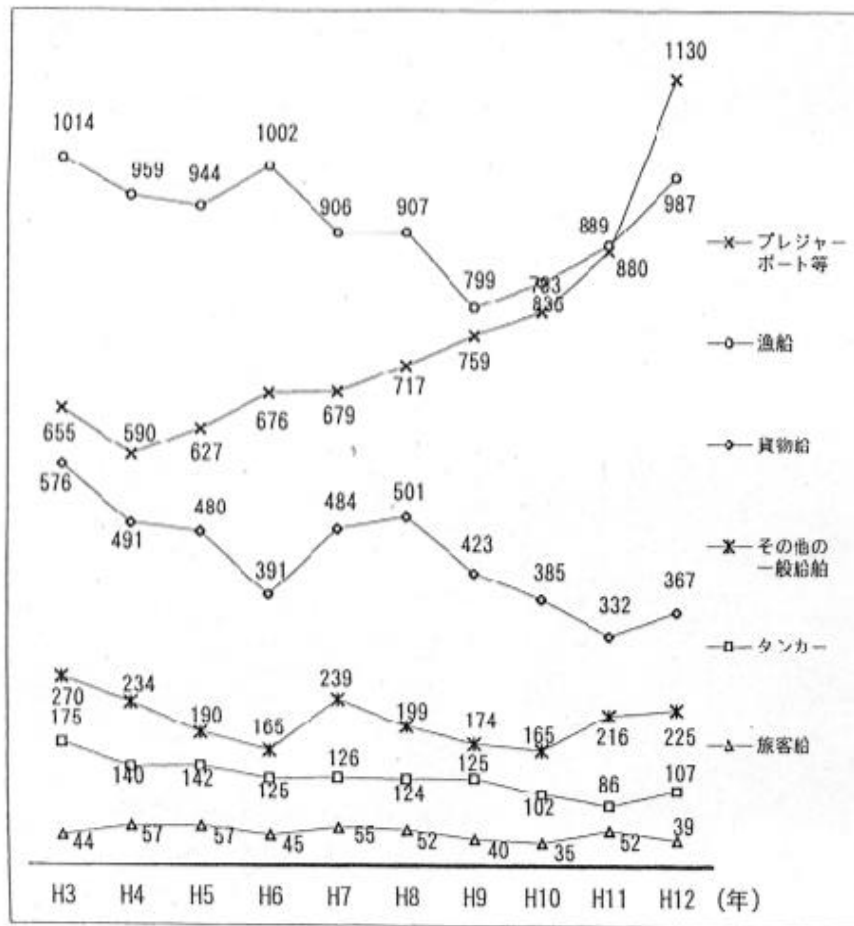
(2001海上保安レポートより)

海難船舶の距岸別隻数の推移

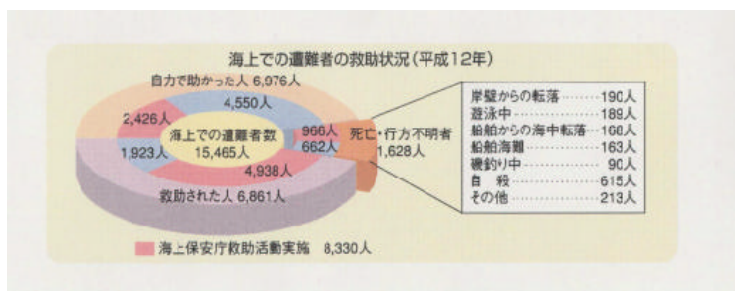


(海上保安庁資料)

海難船舶の用途別隻数の推移
(台風及び異常気象下のものを除く。)



(海上保安庁資料)



(2001海上保安レポートより)

③② 座礁船の放置

○ 平成12年末現在、座礁し放置されている船舶は以下のとおり。

